

【調布市バリアフリー特定事業計画】 飛田給駅周辺地区

(1) 調布市バリアフリー特定事業計画について

調布市では、令和4年4月に「調布市バリアフリーマスタープラン～移動等円滑化促進方針～」(以下「マスタープラン」という。)及び「調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～」(以下「基本構想」という。)を策定しました。これに基づき、積極的にバリアフリーのまちづくりを推進し、市内における移動や施設利用の利便性、安全性の向上など誰もが利用しやすい生活環境の整備を推進していきます。

バリアフリー法では、基本構想に特定事業を定めた場合、事業主体となる施設設置管理者等には、特定事業計画の作成と、これに基づく事業実施の義務が課せられます。

この度、各施設設置管理者等に基本構想に定めた8つの特定事業等(公共交通、道路、交通安全、建築物、都市公園、路外駐車場、教育啓発、その他)の詳細な内容について御検討いただきました。それを基に、調布市にて「調布市バリアフリー特定事業計画」として取りまとめを行いましたので、御報告いたします。

なお、各特定事業計画に示す事業実施予定期間は、下表のとおりです。

表 特定事業計画の事業実施予定期間と表記内容

事業実施予定期間	表記内容
令和3～7年度まで	短期期間で実施する事業
令和8～12年度まで	中期期間で実施する事業
令和13年度以降	長期期間で実施する事業
継続	基本構想の計画期間を通じて継続的に実施する事業
順次	実現可能箇所・必要箇所から順次実施する事業
検討中	事業実施時期について今後検討する事業(※詳細な検討の後、積極的に事業を実施)
完了	特定事業計画の作成までに完了した事業

※特定事業計画の一覧と事業の内容は、次ページ以降に示します。

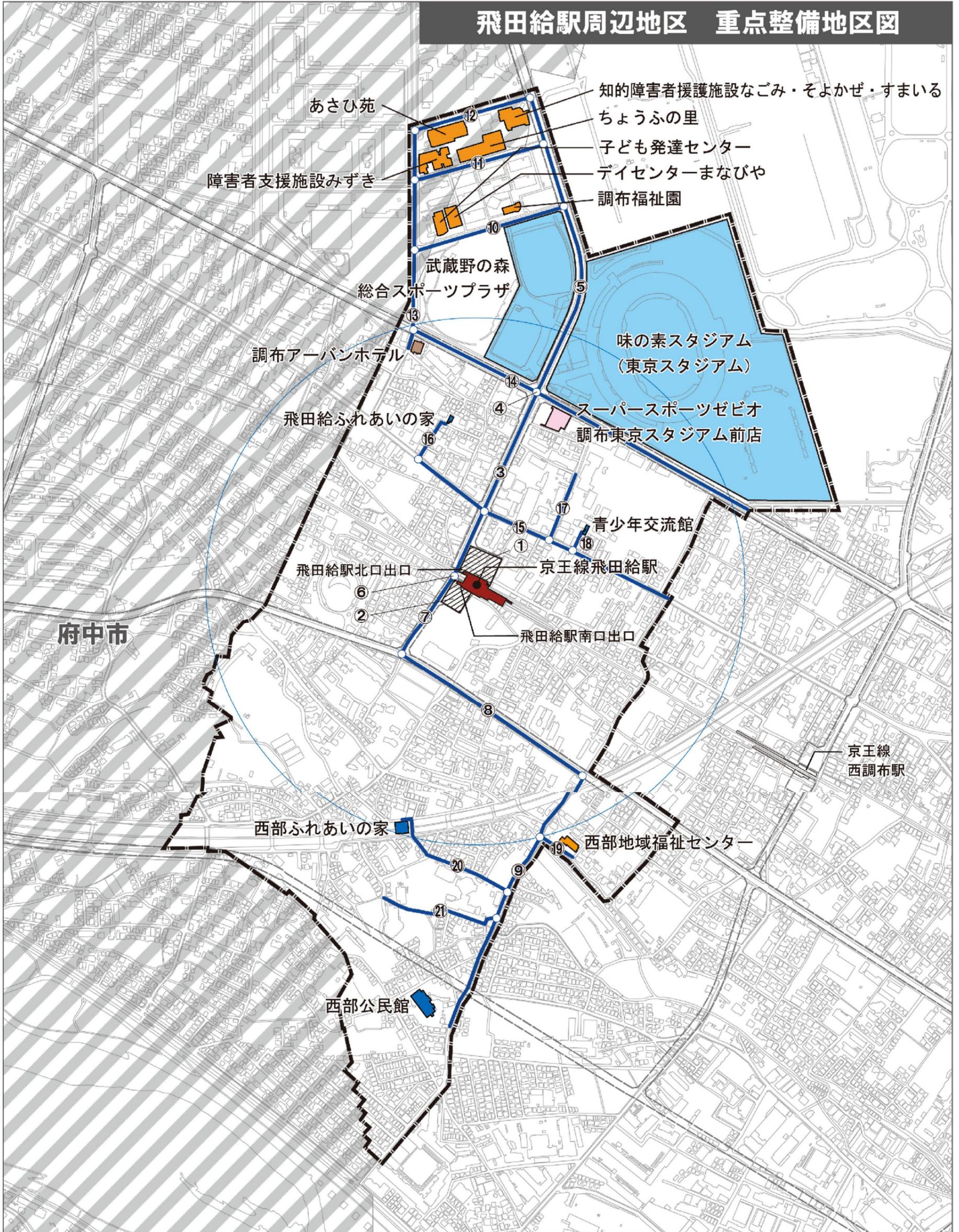
表 特定事業計画一覧【飛田給駅周辺地区】

事業種別	分類	施設名称等	ページ
公共交通 特定事業	旅客施設	京王線飛田給駅	5
	バス	路線バス(京王電鉄バス株式会社)	6
		コミュニティバス(京王電鉄バス株式会社)	8
	タクシー	タクシー(一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会)	10
タクシー(一般社団法人東京都個人タクシー協会)		11	
道路 特定事業	市道	①飛田給駅北口駅前広場(調布3・3・34号線)	12
		②飛田給駅南口駅前広場(調布3・4・33号線)	13
		③スタジアム通り(主要市道33号線)	14
		④甲州街道(飛田給スタジアム歩道橋)	15
		⑤スタジアム通り(主要市道32号線)	16
		⑥飛田給西側踏切	17
		⑦調布3・4・33号線	18
		⑧品川通り(主要市道12号線)	19
		⑨主要市道15号線	20
		⑩市道西136-2号線	21
		⑪市道西136-3号線	22
		⑫(府中市)市道1-355号	23
		⑬市道西136号線	24
	国道	⑭甲州街道(国道20号)	25
	都道	⑮旧甲州街道(一般都道229号線)	26
	市道	⑯市道西35-4号線	27
		⑰市道西38号線	28
		⑱市道西102号線	29
		⑳市道西118-5号線	30
		㉑市道西118-2, 3, 4号線	31
	交通安全 特定事業	-	信号機等
建築物 特定事業	公民館・ 集会所	西部地域福祉センター	33
		飛田給ふれあいの家	35
		西部ふれあいの家	36

事業種別	分類	施設名称等	ページ
		西部公民館	37
		青少年交流館	39
	保健・ 福祉施設	デイセンターまなびや	41
		ちょうふの里	42
		子ども発達センター	44
		知的障害者援護施設なごみ・そよかぜ・すまいる	46
		調布福祉園	47
	文化・ 体育施設	味の素スタジアム(東京スタジアム)	48
		武蔵野の森総合スポーツプラザ	49
	宿泊施設	調布アーバンホテル	50
商業施設	スーパースポーツゼビオ 調布東京スタジアム前店	51	
その他の事業	－	飛田給駅北公衆トイレ	53

※道路特定事業に示す①～②の番号は、次ページの重点整備地区図に記載の経路番号に対応しています。

飛田給駅周辺地区 重点整備地区図



生活関連施設		生活関連経路等		重点整備地区
旅客施設	文化・体育施設	生活関連経路	経路番号	4ha
行政機関・公共施設等	宿泊施設	駅前広場		1ha
保健・福祉施設	商業施設	都市計画道路		

図 重点整備地区図【飛田給駅周辺地区】

0 100 200 500m

調布市バリアフリー特定事業計画【公共交通特定事業計画】

対象施設の概要								
地区		飛田給駅周辺重点整備地区						
施設名称		飛田給駅						
事業主体		京王電鉄株式会社						
路線名		京王線						
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	車両	車両のバリアフリー化の推進	車両リニューアル、車両新造に合わせて全車両へ車椅子スペース設置を進める。	-	-	継続	継続	
2	案内・情報 バリアフリー	筆談器の設置を示す案内を継続して掲示	-	必要箇所		継続	継続	
3	教育啓発・ 心の バリアフリー	駅係員、乗務員のバリアフリー教育の推進	視覚障害者の方への声掛けや案内誘導の訓練を継続して実施するほか、訓練内容の拡充やオンラインを活用した教育方法について検討を行う。	-	-	継続	継続	
4	教育啓発・ 心の バリアフリー	エレベーター・エスカレーターやトイレ等における利用ルールやマナー、バリアフリーの取組等を周知する情報提供の実施（広告・ホームページ等）	京王グループHPにてバリアフリー化の取組について継続して周知する他、設備の利用ルールやマナーに関するポスター掲示を実施する。	必要箇所		継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。					
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p>1:車両への車椅子スペースの設置イメージ</p> 					

調布市バリアフリー特定事業計画【公共交通特定事業計画】

対象施設の概要									
地区	飛田給駅周辺重点整備地区								
施設名称	路線バス(京王バス)								
事業主体	京王電鉄バス株式会社								
事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	駅前広場	駅前広場におけるバス案内(誘導案内・位置案内・路線図)の充実の検討		案内板の設置等	必要箇所		令和3年度	令和7年度	
2	駅前広場	駅前広場のバス停におけるユニバーサルデザインに配慮したベンチの設置の検討		通行の妨げとならないよう配慮して設置	必要箇所		令和3年度	令和7年度	
3	車両	ノンステップバスへの代替の促進		経年劣化等に伴う代替時にノンステップバスを導入	—	—	令和8年度	令和12年度	
4	バス乗降場・停留所	バス車両の乗降位置にガードパイプ等の障害物がある場合は、道路管理者と協力し適宜対応		障害物がある場合は仕様の変更等を検討する	必要箇所		順次	順次	
5	バス乗降場・停留所	乗車位置に合わせた視覚障害者誘導用ブロックの設置(道路管理者と連携)		歩道幅員等、設置できる場合は道路管理者と連携して設置	必要箇所		順次	順次	駅前広場や都市計画道路等の整備事業に合わせて協議のうえ、順次実施する。
6	バス乗降場・停留所	バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造への整備(道路管理者と連携)		歩道の縁石形状など、正着しやすい構造を検討	必要箇所		順次	順次	駅前広場や都市計画道路等の整備事業に合わせて協議のうえ、順次実施する。
7	バス乗降場・停留所	安全な待合スペースを確保し、ベンチや広告付き上屋(電灯付き)の設置の促進		維持管理費用を含めたコストを広告収入で賄う仕組みの上屋設置を検討	必要箇所		順次	順次	駅前広場や都市計画道路等の整備事業に合わせて協議のうえ、順次実施する。また、大きな構造物を歩道上に設置することになるため、道路管理者等の許可を得る必要がある。
8	その他設備	障害者割引に対応したICカードの導入の推進		自動で障害者割引が行えるICカードを開発中	—	—	令和3年度	令和7年度	
9	案内・情報バリアフリー	バス停やバス車内における案内の充実		液晶型の車内バス停留所名表示器を活用した案内	必要箇所		継続	継続	

10	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員への教育の実施	定期的な研修を実施	—	—	継続	継続	
11	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について、利用者への啓発の実施	車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施	—	—	継続	継続	
12	役務の提供(人的対応)	バス停留所への正着やニーリングの実施	道路形状等の支障がない範囲で励行	—	—	継続	継続	
13	役務の提供(人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	定期的な研修を実施	—	—	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【公共交通特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	全地区共通(調布駅・布田駅・国領駅周辺, 飛田給駅周辺, 京王多摩川駅周辺)
施設名称	コミュニティバス(ミニバス)
事業主体	京王電鉄バス株式会社

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	車両	ノンステップバスへの代替の促進	経年劣化等に伴う代替時にノンステップバスを導入	-	-	令和8年度	令和12年度	
2	バス乗降場・停留所	バス車両の乗降位置にガードパイプ等の障害物がある場合は、道路管理者と協力し適宜対応	障害物がある場合は仕様の変更等を検討する	必要箇所		順次	順次	
3	バス乗降場・停留所	乗車位置に合わせた視覚障害者誘導用ブロックの設置(道路管理者と連携)	歩道幅員等、設置できる場合は道路管理者と連携して設置	必要箇所		順次	順次	都市計画道路等の整備事業に合わせて協議のうえ、順次実施する。
4	バス乗降場・停留所	バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造への整備(道路管理者と連携)	歩道の縁石形状など、正着しやすい構造を検討	必要箇所		順次	順次	都市計画道路等の整備事業に合わせて協議のうえ、順次実施する。
5	バス乗降場・停留所	安全な待合スペースを確保し、ベンチや広告付き上屋(電灯付き)の設置の促進	維持管理費用を含めたコストを広告収入で賄う仕組みの上屋設置を検討	必要箇所		順次	順次	都市計画道路等の整備事業に合わせて協議のうえ、順次実施する。また、大きな構造物を歩道上に設置することになるため、道路管理者等の許可を得る必要がある。
6	その他設備	障害者割引に対応したICカードの導入の推進	自動で障害者割引が行えるICカードを開発中	-	-	令和3年度	令和7年度	
7	案内・情報バリアフリー	バス停やバス車内における案内の充実	液晶型の車内バス停留所名表示器を活用した案内	必要箇所		継続	継続	
8	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、乗務員への教育の実施	定期的な研修を実施	-	-	継続	継続	
9	教育啓発・心のバリアフリー	バス利用のマナー・ルール等について、利用者への啓発の実施	車内ポスターおよび運賃表示器による掲示のほか、本社員による車内乗り込み案内を実施	-	-	継続	継続	
10	役務の提供(人的対応)	バス停留所への正着やニーリングの実施	道路形状等の支障がない範囲で励行	-	-	継続	継続	

11	役務の提供 (人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応の充実	定期的な研修を実施	-	-	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【公共交通特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	全地区共通(調布駅・布田駅・国領駅周辺, 飛田給駅周辺, 京王多摩川駅周辺)							
施設名称	タクシー							
事業主体	(一社)東京ハイヤー・タクシー協会							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し, 配慮すべき事項, 検討状況, 変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	車両	車いす使用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む)の導入の促進	東京都内における事業者において随時導入	—	—	順次	順次	新型コロナウイルス感染症による影響あり
2	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について, 乗務員への教育の実施	各事業者において随時実施	—	—	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【公共交通特定事業計画】

対象施設の概要									
地区		全地区共通(調布駅・布田駅・国領駅周辺, 飛田給駅周辺, 京王多摩川駅周辺)							
施設名称		タクシー							
事業主体		(一社)東京都個人タクシー協会							
事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し, 配慮すべき事項, 検討状況, 変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	車両	車いす利用者等も利用できる福祉タクシー(ユニバーサルデザインタクシーを含む)の導入促進に向けた情報提供の実施		事業者には補助や助成などの情報も含め今後も継続的にUD車両等について情報提供をしていく。	—	—	継続	継続	
2	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードの設置の啓発		UD研修を通じて設置の啓発を引き続き実施。	—	—	継続	継続	コロナ禍において感染拡大防止の観点からUD研修は令和4年度時点で休止中
3	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について, 乗務員への教育の実施		高齢者や障がい者に対する基本的知識と接遇等についてUD研修の実施など, ソフト面でのバリアフリーを引き続き実施。	—	—	継続	継続	コロナ禍において感染拡大防止の観点からUD研修は令和4年度時点で休止中
4	役務の提供(人的対応)	乗務員による案内やサポートなどの対応の充実		高齢者や障がい者に対する基本的知識と接遇等についてUD研修の実施など, ソフト面でのバリアフリーを引き続き実施。	—	—	継続	継続	コロナ禍において感染拡大防止の観点からUD研修は令和4年度時点で休止中
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	①飛田給駅北口駅前広場(調布3・3・34号線)
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	飛田給駅北口駅前広場
道路面積(m ²)	4,600m ²

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	無電柱化推進計画に基づき、電線類の地中化を実施	4,600	m ²	完了	完了	
2	歩道等	バス停は、バスが正着しやすく、車両との段差が生じない構造への整備	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理	月1回程度、市内の道路パトロールを定期的実施	4,600	m ²	継続	継続	
4	教育啓発・心のバリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物への指導を行い、適切な機能の確保	月1回程度、市内の道路パトロールを定期的実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<整備状況写真>飛田給駅北口駅前広場 					

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	②飛田給駅南口駅前広場(調布3・4・33号線)
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	飛田給駅南口駅前広場
道路面積(m ²)	3,100m ²

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理		市内の道路パトロールを定期的 的に実施	3,100	m ²	継続	継続	
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物 への指導を行い、適切な機能の確保		市内の道路パトロールを定期的 的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	③スタジアム通り(主要市道33号線)
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	飛田給駅北口～味の素スタジアム前交差点
道路延長(m)	380m

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック,案内設備,植栽等の適切な維持管理		市内の道路パトロールを定期的 的に実施	380	m	継続	継続	
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板,商品陳列等の不法占用物 への指導を行い,適切な機能の確保		市内の道路パトロールを定期的 的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	④甲州街道(飛田給スタジアム歩道橋)
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	味の素スタジアム前交差点
道路延長(m)	90m

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理		市内の道路パトロールを定期的 に実施	90	m	継続	継続	
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物 への指導を行い、適切な機能の確保		市内の道路パトロールを定期的 に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑤スタジアム通り(主要市道32号線)
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	味の素スタジアム前交差点～知的障害者援護施設
道路延長(m)	580m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的に実施	580	m	継続	継続	
2	教育啓発・心のバリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物への指導を行い、適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑥飛田給西側踏切
事業主体	京王電鉄株式会社
事業区間	飛田給西側踏切
道路延長(m)	—

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理	—	1	箇所	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑦調布3・4・33号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	飛田給駅南口駅前～飛田給2丁目13番地先
道路延長(m)	170m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	170	m	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑧品川通り(主要市道12号線)
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	飛田給駅南口交差点～飛田給小入口交差点
道路延長(m)	380m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 に実施	380	m	継続	継続	
3	教育啓発・ 心の バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物 への指導を行い、適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的 に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑨主要市道15号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	飛田給小入口交差点～西部公民館前
道路延長(m)	330m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	－	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	交差点部やバス停等を中心に、移動の連続性に配慮した視覚障害者誘導用ブロックの設置	－	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	歩道等	視覚障害者誘導用ブロックを連続的に設置する場合は、なるべく直線となるように配置し、蛇行や屈折を最低限とする整備の実施	市内の道路パトロールを定期的 に実施	必要箇所		継続	継続	
4	歩道等	視覚障害者誘導用ブロックの両側(60cm程度)は、障害物(柵やポラード、放置自転車、看板、商品陳列等)の撤去・指導を行い、適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的 に実施	-	-	継続	継続	
5	維持管理	舗装や案内設備の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 に実施	330	m	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑩市道西136-2号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	子ども発達センター交差点～調布福祉園交差点
道路延長(m)	270m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	視覚障害者誘導用ブロックの両側(60cm程度)は、障害物(柵やポラード、放置自転車、看板、商品陳列等)の撤去・指導を行い、適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的 に実施	-	-	継続	継続	
3	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 に実施	270	m	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	①市道西136-3号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	社会福祉法人みずき交差点～調布福祉園交差点
道路延長(m)	230m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 に実施	230	m	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑫(府中市)市道1-355号
事業主体	府中市(道路課)
事業区間	特別養護老人ホーム～知的障害者援護施設
道路延長(m)	212m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	バス停に視覚障害者誘導用ブロックの設置	-	1	箇所	検討中	検討中	降車バス停であるため設置の必要性検討
2	歩道等	JIS規格に対応した視覚障害者誘導用ブロックに改修	-	212	m	検討中	検討中	具体的な実施方法や予算確保について検討次第実施する。
3	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、植栽等の適切な維持管理	-	212	m	継続	継続	
4	教育啓発・心のバリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物への指導を行い、適切な機能の確保	-	-	-	継続	継続	
5	教育啓発・心のバリアフリー	自転車利用者へのルール・マナーの啓発の推進(交通管理者と連携)	年2回実施される全国交通安全運動や、交通安全に関する啓発イベント等を通じて、自転車利用者への呼びかけを行う。	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<現況写真>市道1-355号起点 		<現況写真>市道1-355号バス停周辺 			

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑬市道西136号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	調布アーバンホテル～特別養護老人ホーム
道路延長(m)	30m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	—	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑭甲州街道(国道20号)
事業主体	国土交通省関東地方整備局相武国道事務所
事業区間	味の素スタジアム西交差点～上石原一丁目
道路延長(m)	1,000m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	安全な歩行空間の確保に向けた方策の検討	味の素スタジアム西交差点～ 上石原交差点の整備検討	1,000	m	令和13年 度	令和13年 度以降	
2	歩道等	自転車走行空間の安全性向上の検討	味の素スタジアム西交差点～ 上石原交差点の整備検討	1,000	m	令和8年度	令和12年 度	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<現況写真>甲州街道(国道20号) 					

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑮旧甲州街道（一般都道229号線）
事業主体	東京都北多摩南部建設事務所
事業区間	飛田給一丁目
道路延長(m)	540m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備等の適切な維持管理	日常管理及び定期巡回点検	540	m	継続	継続	
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック上への放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物への指導を行い、適切な機能の確保	日常管理及び定期巡回点検	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑩市道西35-4号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	旧甲州街道～飛田給ふれあいの家
道路延長(m)	90m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	経路の実情にあった交通安全対策の実施(路側帯の拡幅・平坦化, ガードレールの設置, カラー舗装化, 一方通行化, 駐停車抑制策, 自転車通行位置の明示等)(交通管理者と連携)	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	90	m	継続	継続	
4	教育啓発・ 心の バリアフリー	放置自転車や看板, 商品陳列等の不法占用物への指導を行い, 適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑰市道西38号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	旧甲州街道～カノン調布
道路延長(m)	130m

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	視覚障害者が歩道と車道の区別ができ、かつ、車いす使用者が円滑に通行できるように、歩車道境界の段差1cm程度への整備		-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮		-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理		市内の道路パトロールを定期的 に実施	130	m	継続	継続	
4	教育啓発・ 心の バリアフリー	放置自転車や看板、商品陳列等の不法占用物への指導を行い、適切な機能の確保		市内の道路パトロールを定期的 に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑨市道西102号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	主要市道15号線～西部地域福祉センター
道路延長(m)	60m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	経路の実情にあった交通安全対策の実施(路側帯の拡幅・平坦化, ガードレールの設置, カラー舗装化, 一方通行化, 駐停車抑制策, 自転車通行位置の明示等)(交通管理者と連携)	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	60	m	継続	継続	
4	教育啓発・ 心の バリアフリー	放置自転車や看板, 商品陳列等の不法占用物への指導を行い, 適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	⑳市道西118-5号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	主要市道15号線～西部ふれあいの家
道路延長(m)	200m

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	経路の実情にあった交通安全対策の実施(路側帯の拡幅・平坦化, ガードレールの設置, カラー舗装化, 一方通行化, 駐停車抑制策, 自転車通行位置の明示等)(交通管理者と連携)	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮	-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	200	m	継続	継続	
4	教育啓発・ 心の バリアフリー	放置自転車や看板, 商品陳列等の不法占用物への指導を行い, 適切な機能の確保	市内の道路パトロールを定期的 的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【道路特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
経路番号・路線名称	②市道西118-2, 3, 4号線
事業主体	調布市(道路管理課)
事業区間	主要市道15号線～特別養護老人ホーム
道路延長(m)	240m

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	歩道等	経路の実情にあった交通安全対策の実施(路側帯の拡幅・平坦化, ガードレールの設置, カラー舗装化, 一方通行化, 駐停車抑制策, 自転車通行位置の明示等)(交通管理者と連携)		-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
2	歩道等	電柱や街灯等が歩行者の通行の妨げにならないように配慮		-	必要箇所		検討中	検討中	具体的な実施方法及び時期について検討中
3	維持管理	舗装や案内設備等の適切な維持管理		市内の道路パトロールを定期的 的に実施	240	m	継続	継続	
4	教育啓発・ 心の バリアフリー	放置自転車や看板, 商品陳列等の不法占用物への指導を行い, 適切な機能の確保		市内の道路パトロールを定期的 的に実施	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【交通安全特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
施設名称	信号機等
事業主体	東京都公安委員会
事業区間	-

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	信号機等	音響式や経過時間表示式などのバリアフリー対応型信号機の設置の推進		生活関連経路における音響式信号機・高齢者感応式信号機・残り時間表示式信号機の導入を推進する。	-	-	順次	順次	
2	横断歩道	歩道の視覚障害者誘導用ブロックと連続したエスコートゾーンの設置の推進（道路管理者と連携）		飛田給駅周辺の必要箇所に対する誘導用ブロックに連続した横断歩道のエスコートゾーンの設置を推進する。	-	-	順次	順次	
3	道路標識等	道路標識及び道路標示の維持管理		道路標識・道路標示の高輝度化の推進。道路管理者と連携し、適切な補修維持管理に努める。	-	-	継続	継続	
4	違法駐車	違法駐車取締りの強化や違法駐車防止の広報活動及び啓発活動の実施		違法駐車防止の広報活動及び啓発活動の実施。違法駐車指導取締りを強化する。	-	-	継続	継続	
5	安全対策	歩道のない道路における路側帯の拡幅や平坦化、ガードレールの設置、舗装のカラー化、一方通行化、駐停車抑制策、自転車通行位置の明示など、経路の実情に合った交通安全対策の検討（道路管理者と連携）		道路管理者と連携し適切な交通安全対策を推進する。	-	-	順次	順次	
6	教育啓発・心のバリアフリー	自転車利用者へのルール・マナーの啓発の推進（道路管理者と連携）		道路管理者と連携し、自転車利用者へのマナー啓発活動を推進していく。	-	-	継続	継続	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)									

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区		飛田給駅周辺重点整備地区						
施設名称		西部地域福祉センター						
事業主体		調布市(協働推進課)						
所在地		上石原2-15-6						
建築年		昭和53年						
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	車いす使用者用トイレの位置及び使い勝手の検証	-	-	-	継続	継続	
2	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓	-		必要箇所	継続	継続	
3	案内・情報 バリアフリー	トイレなど聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できる設備の設置	-		必要箇所	検討中	検討中	具体的な実施方法や予算確保について検討する
4	案内・情報 バリアフリー	多様な利用者に分かりやすい案内サインの設置(多言語化, デザインの統一, ふりがな表示やピクトグラムを活用等)	-		必要箇所	検討中	検討中	具体的な実施方法や予算確保について検討する
5	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置し, 設置を示す案内の掲示	受付窓口に筆談ボード, 設置を示す案内を設置	1	箇所	完了	完了	令和4年度に設置完了
6	教育啓発・ 心の バリアフリー	利用者への適切な対応を推進するための従業員教育の実施	-	-	-	継続	継続	
7	教育啓発・ 心の バリアフリー	車いす使用者用トイレの優先利用に関して, 利用者へのマナー啓発の実施(分かりやすい場所への案内掲示等)	-		必要箇所	継続	継続	

<p>実施に必要な資金の額及びその調達方法</p>	<p>筆談ボード @1,826円</p>
<p>その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)</p>	<p><整備状況写真> 5:筆談ボード</p> 

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	飛田給ふれあいの家							
事業主体	調布市(協働推進課)							
所在地	飛田給1-3-53							
建築年	平成13年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	[車いす使用者用トイレ]温水洗浄便座の設置	温水洗浄便座の設置	1	箇所	検討中	検討中	実施時期は現在作成中の公共施設マネジメント計画による。
2	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓	-	1	箇所	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			公共施設マネジメント計画に基づき、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。					
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<現況写真> 1:トイレ 					

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
施設名称	西部ふれあいの家
事業主体	調布市(協働推進課)
所在地	飛田給3-53-1
建築年	平成4年

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	性的少数者(LGBTQ等)への配慮や異性介助の点から、男女共用トイレの整備の促進		現在の大便器1・小便器1の仕様から個室トイレ1～2室(各洋便器1)に改修	1	箇所	検討中	検討中	建替えや大規模改修の際に実施。建物の維持保全については今後NEXCO中日本が実施する高速道路リニューアル工事の進捗による。
2	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓		-	1	箇所	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法				公共施設マネジメント計画に基づき、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。					
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)				<現況写真>					
				1:トイレ			2:駐輪スペース		
									

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	西部公民館							
事業主体	調布市(西部公民館)							
所在地	上石原3-21-6							
建築年	昭和58年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	エレベーター	聴覚障害者の緊急時の対応等のため、戸にはガラス等による窓等を設けることにより、内と外が見えるように整備	-	1	機	令和13年度	令和13年度以降	
2	トイレ	一般トイレにおける、車いす使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備	-	1	室	令和13年度	令和13年度以降	
3	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓	-	1	箇所	継続	継続	
4	案内・情報バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できる設備の設置(文字情報や光による情報の伝達等)	-	1	台	令和13年度	令和13年度以降	
5	案内・情報バリアフリー	多様な利用者に分かりやすい案内サインの設置(大きくて分かりやすい表示、カラーユニバーサルデザインに配慮した配色、多言語化、デザインの統一、ふりがな表示やピクトグラムを活用等)	-	1	台	令和13年度	令和13年度以降	
6	案内・情報バリアフリー	適切な視覚障害者誘導用ブロックの設置(JIS規格適合、輝度比の確保、滑りにくい材質、障害当事者参加による敷設方法の検討)	-	1	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
7	教育啓発・心のバリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育の実施	-	-	-	継続	継続	
8	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーター等の優先利用に関して、利用者へのマナー啓発の実施(分かりやすい場所への案内掲示等)	-	必要箇所		継続	継続	
9	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応の充実	-	-	-	継続	継続	

実施に必要な資金の額及びその調達方法	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)	

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
施設名称	青少年交流館
事業主体	調布市(社会教育課)
所在地	飛田給1-52-1
建築年	平成14年

事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	利用者の意見を参考に、乳幼児を連れた方への対応の必要性の検討	利用者の意見を参考に、対応の必要性を検討する	1	箇所	検討中	検討中	利用者の意見を参考に、対応の必要性を検討
2	トイレ	[車いす使用者用トイレ]動線の支障となる障害物の撤去	障害物を移動・撤去する	1	箇所	令和4年度	令和7年度	
3	トイレ	[車いす使用者用トイレ]目隠し用のカーテンの設置	目隠し用のカーテンの設置可否について検討する	1	箇所	検討中	検討中	目隠し用のカーテンの設置可否について検討
4	駐輪場	駐輪場の使いやすさの向上と整理・整頓の実施	管理人による施設南側の駐輪場の整理・整頓を毎日2回実施する	必要箇所		継続	継続	
5	案内・情報バリアフリー	トイレ等で聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できる設備の設置の必要性の検討	聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できる設備の設置の必要性を検討する	1	箇所	検討中	検討中	現地の状況等も踏まえた検討
6	案内・情報バリアフリー	案内サインの多言語化の実施	案内サインの多言語化の実施を検討する	1	箇所	検討中	検討中	現地の状況等も踏まえた検討
7	教育啓発・心のバリアフリー	利用者への適切な対応を推進するための職員教育の実施	心のバリアフリーに関する資料等により利用者へ適切な対応をするための教育を年1回実施する	-	-	継続	継続	
8	教育啓発・心のバリアフリー	施設周辺の道路上における放置自転車や看板設置の禁止を促す取組の実施	管理人及び専門員による確認を毎日2回実施する	-	-	継続	継続	
9	教育啓発・心のバリアフリー	車いす使用者用トイレ等の優先利用に関して、利用者へのマナー啓発の実施(分かりやすい場所への案内掲示等)。	分かりやすい場所へ案内掲示する等マナー啓発を実施する	1	箇所	継続	継続	エレベーターの設置はないため、事業の内容「エレベーター等の優先利用～」を「車いす使用者用トイレ等の優先利用～」に変更
10	人的対応・接遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員の案内所等への配置	手話やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員の配置を検討する	1	箇所	検討中	検討中	利用者等の実態も踏まえた検討

11	人的対応・ 接遇	係員による案内やサポートなどの対応の充実	コミュニケーションボード及び筆談 によるサポートの実施	1	箇所	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<現況写真> 2:車いす使用者用トイレ内の障害物 (障害物の移動先) 					

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	デイセンターまなびや							
事業主体	調布市(障害福祉課)							
所在地	西町290-47							
建築年	平成19年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理	施設利用者が利用しやすいよう整理された状態を保持する。	2	箇所	継続	継続	来客用、職員用各1か所。現状スペースの不足はない。
2	教育啓発・心のバリアフリー	利用者への適切な対応を推進するための職員研修の実施	-	-	-	継続	継続	施設運営委託先法人にて実施
実施に必要な資金の額及びその調達方法			1・2:新たな予算措置は不要					
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p><現況写真> 1:来客用駐輪場(写真左) 職員用駐輪場(写真右)</p> 					

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要									
地区	飛田給駅周辺重点整備地区								
施設名称	ちょうふの里								
事業主体	調布市(高齢者支援室高齢福祉担当)								
所在地	西町290-5								
建築年	平成8年								
事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など	
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容		数量	単位	着手		完了
1	出入口・敷地内通路	道路と建物の連続性への配慮(段差や勾配の解消等)	施設出入口にある歩道と建物間にある段差の解消		2	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
2	エレベーター	利用しやすいエレベーターの整備(窓ガラス、両側車いす用操作盤の設置等)	老朽化による修繕時に窓ガラスや操作盤を設置予定		2	基	令和13年度	令和13年度以降	
3	階段	利用しやすい階段の整備(両側、2段手すりの設置、段鼻の強調、カラーユニバーサルデザインに配慮等)	施設内階段1箇所と外階段2か所に2段手すりの設置を予定		3	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
4	トイレ	一般トイレにおける、洋式便器の設置や車いす使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備	オストメイト対応のトイレを設置予定		1	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
5	駐車場	利用者に配慮した駐車場の確保(車いす使用者用駐車施設の位置、乗降スペース、分かりやすい表示等)	正面玄関に車いす使用者用の乗降スペースを設置予定		1	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
6	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓	正面玄関設置の駐輪場について引き続き整理・整頓を行う		1	箇所	継続	継続	
7	案内・情報バリアフリー	出入口やトイレ、エレベーター、駐車場等があることを示す案内表示の設置	正面玄関ロビーを中心に設置を検討予定		1	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
8	案内・情報バリアフリー	大規模修繕までの間、簡易的な方法で分かりやすさに配慮した案内サインの設置	正面玄関ロビーを中心に設置を検討予定		1	箇所	令和3年度	令和12年度	
9	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置し、設置を示す案内の掲示	正面玄関ロビーを中心に設置を検討予定		1	箇所	令和13年度	令和13年度以降	
10	教育啓発・心のバリアフリー	新入職員研修時に、高齢者や障害者についての基本的な対応や尊厳等の学習及び利用者への適切な対応を推進するための職員教育の実施	高齢者施設であるため、職員への研修は引き続き行っていく。		-	-	継続	継続	

実施に必要な資金の額及びその調達方法	
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)	火災等でエレベーターが使用できないとき、車椅子を使用している利用者を職員が抱えるしか避難ができないので、スロープの整備をするなど検討が必要と思われる。(既存の避難用すべり台では困難)

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	子ども発達センター							
事業主体	調布市(子ども発達センター)							
所在地	西町290-49							
建築年	平成21年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	[車いす使用者用トイレ]目隠し用のカーテンの設置	1階にある車いす使用者用トイレに整備	1	箇所	検討中	検討中	大規模改修時のトイレの改良に合わせて設置可能性を検討する。
2	トイレ	一般トイレにおける、洋式便器の設置や車いす使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備の整備	車いす使用者等が利用できる広めの個室、オストメイト対応設備を一般トイレ(車いす使用者用トイレがない2,3階)にも整備	4	箇所	検討中	検討中	大規模改修時のトイレの改良に合わせて設置可能性を検討する。
3	トイレ	車いす使用者用トイレの利用集中を防ぐため、ベビーチェアやベビーベッドは男女別トイレにそれぞれ設置し、分かりやすい案内の表示	ベビーベッドを、1階の車いす使用者用トイレ及び女子トイレだけでなく、男子トイレ(車いす使用者用トイレがない2,3階)にも設置	2	箇所	検討中	検討中	大規模改修時のトイレの改良に合わせて設置可能性を検討する。
4	トイレ	性的少数者(LGBTQ等)への配慮や異性介助の点から、男女共用トイレの整備の促進	車いす使用者用トイレがない2,3階に男女共有トイレを整備	2	箇所	検討中	検討中	大規模改修時のトイレの改良に合わせて設置可能性を検討する。
5	駐車場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓	来館予定者が多い日は、駐輪スペースを拡大する。	必要箇所		継続	継続	
6	その他設備	休憩スペースや授乳室の確保	館内に授乳室を整備	1	箇所	検討中	検討中	大規模改修時の施設の改良に合わせて設置可能性を検討する。
7	案内・情報バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できる設備の設置(文字情報や光による情報の伝達等)	館内に設備を設置	1	箇所	検討中	検討中	大規模改修時の施設の改良に合わせて設置可能性を検討する。
8	案内・情報バリアフリー	案内サインの多言語化の実施	1階にある総合案内の図に英語表記を併記	1	箇所	令和3年度	令和7年度	
9	案内・情報バリアフリー	筆談具の設置を示す案内の掲示	1階の窓口に案内表示をする。	1	箇所	令和3年度	令和7年度	

10	教育啓発・心のバリアフリー	利用者への適切な対応を推進するための職員教育の実施	子ども発達センターの職員向けに、研修を実施	-	-	継続	継続	
11	人的対応・接遇	聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できるように、必要に応じて職員による付添対応の実施	聴覚障害者が来館した際に、緊急事態が発生した場合、付添対応を実施	-	-	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。					
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			新設や改修が必要な設備(ハード事業)については、大規模改修時に改良を検討する。しかし、子ども発達センターは、事前予約のうえ来館する施設であるため、可能な範囲内ではあるが、必要な配慮については、職員の案内等のソフト事業で対応することも可能である。					

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
施設名称	知的障害者援護施設なごみ・そよかぜ・すまいる
事業主体	調布市(障害福祉課)
所在地	西町290-4
建築年	平成11年

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容	数量		単位	着手	完了		
1	エレベーター	聴覚障害者の緊急時の対応等のため、戸にはガラス等による窓等を設けることにより、内と外が見えるように整備	エレベーター内扉、各階外扉の交換を行う。	2	基	令和5年度	令和7年度	入所棟1基(内扉1,外扉4) 通所棟1基(内扉1,外扉2) (現状入所者・通所者に聴覚障害者なし)	
2	階段	カラーユニバーサルデザインに配慮し、段鼻を識別しやすいように整備	通所棟階段の段鼻の整備を行う。	2	箇所	令和5年度	令和7年度	入所棟1か所(整備済) 通所棟1か所(未整備)	
3	駐輪場	施設利用者向けの駐輪場の整理・整備	施設利用者が利用しやすいよう整理された状態を保持する。	2	箇所	継続	継続	職員・利用者用1か所、来客用1か所(現状特に区分されていないが、今後カラーコーン、バー等で仕切り、掲示を行う。)	
4	教育啓発・心のバリアフリー	利用者への適切な対応を推進するための職員研修の実施	-	-	-	継続	継続	施設運営委託先法人にて実施	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			1・2:設置(施工)方法を今後検討し、令和5年度以降に設置に必要な予算を要求する。 3・4:新たな予算措置は不要						
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p><現況写真></p> <p>1:エレベーター(外観)</p> <p>①入所棟 (地上3階,地下1階)</p> <p>②通所棟(地上2階)</p> <p>2:階段</p> <p>①入所棟(整備済)</p> <p>②通所棟(未整備)</p> <p>3:駐輪場</p> <p>①職員・利用者用</p> <p>②来客用(今後仕切り,掲示設置)</p>						



調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	調布福祉園							
事業主体	社会福祉法人 大泉旭学園 調布福祉園							
所在地	西町290-3							
建築年	平成4年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	全体	建て替えに合わせ、共通の配慮事項や移動等円滑化基準を踏まえたバリアフリー化の実施	—	必要箇所		令和8年度	令和12年度	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	味の素スタジアム(東京スタジアム)							
事業主体	株式会社東京スタジアム							
所在地	西町376-3							
建築年	平成12年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～			詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容		数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	性的少数者(LGBTQ等)への配慮や異性介助の点から、車いす使用者用トイレでの代用も含め、男女共用トイレの整備の促進	-	必要箇所		検討中	検討中	東京都と大規模改修の時期や内容を協議中
2	駐輪場	施設利用者向け駐輪場の整理・整頓	施設北側の駐輪場の整理・整頓を適宜実施	1	箇所	継続	継続	
3	案内・情報バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを準備し、設置や設置を示す案内の掲示を行うようイベント主催者へ依頼	Jリーグ開催時には、主催者にて筆談具を準備している	必要箇所		継続	継続	
4	教育啓発・心のバリアフリー	利用者への適切な対応を推進するための職員教育の実施	お客様サービスの向上等を目的とした社内研修を実施	-	-	継続	継続	
5	教育啓発・心のバリアフリー	施設周辺の道路上における放置自転車や看板設置の禁止を促す取組の実施	警備巡回にて発見した場合は適切な対応を行う	-	-	継続	継続	
6	教育啓発・心のバリアフリー	エレベーター等の優先利用に関して、利用者へのマナー啓発の実施(分かりやすい場所への案内掲示等)(イベント主催者と協力)	エレベーター優先利用のマナー啓発案内を施設内に掲示	2	箇所	継続	継続	
7	人的対応・接遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員の案内所等への配置検討をイベント主催者へ依頼	Jリーグ開催時には、筆談具を持った主催者側の係員を配置している	-	-	継続	継続	
8	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応充実をイベント主催者へ依頼	対応が不足している場合は、適宜主催者へ情報共有を行う	-	-	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要	
地区	飛田給駅周辺重点整備地区
施設名称	武蔵野の森総合スポーツプラザ
事業主体	東京都 生活文化スポーツ局 スポーツ施設部調整課
所在地	西町290-11
建築年	平成29年

事業計画及び配慮事項									
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～				詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
番号	項目	事業の内容			数量	単位	着手	完了	
1	エレベーター	ガラス窓の導入等について、必要に応じて長期的に検討		-	必要箇所		検討中	令和13年度以降	長期的に検討を行う。
2	トイレ	利用状況等を元に、トイレのベビーチェアやベビーベッドの設置数や設置場所が適切であるか長期的に検討		車いす使用者用トイレにて、ベビーチェア、ベビーベッドを設置し、利用者への提供を行っている。	17	箇所	検討中	令和13年度以降	長期的に検討を行う。
3	案内・情報バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロック等の案内・情報バリアフリーのための設置物が適切に運用されているか、長期的に検討		利用者の主な動線や階段付近、エレベーター付近などに視覚障害者誘導用ブロック、点字案内を配置している。	必要箇所		検討中	令和13年度以降	東京都のバリアフリー基準に則り誘導用ブロックを設置している。必要性の有無を含めて検討を行う。
4	人的対応・接遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員の案内所等への配置		-	-	-	検討中	継続	
5	人的対応・接遇	係員による案内やサポートなどの対応の充実		総合受付、ジム・プール受付、中央監視室の3箇所にて、職員による案内、サポートを行っている。	-	-	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法									
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)				<p><現況写真></p> <p>2:ベビーチェア, ベビーベッド</p>  <p>3:視覚障害者誘導用ブロック</p> 					

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	調布アーバンホテル							
事業主体	株式会社タイレル 調布アーバンホテル							
所在地	飛田給1-1-25							
建築年	昭和59年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	案内・情報 バリアフリー	筆談具を設置し、設置を示す案内の掲示	フロントに設置	1	箇所	令和3年度	令和7年度	
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員への教育の実施	-	-	-	継続	継続	
3	人的対応・ 接遇	係員による案内やサポートなどの対応の充実	-	-	-	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								

調布市バリアフリー特定事業計画【建築物特定事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	スーパースポーツゼビオ 調布東京スタジアム前店							
事業主体	ゼビオ株式会社 スーパースポーツゼビオ 調布東京スタジアム前店							
所在地	飛田給1-34-17							
建築年	平成29年							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	エレベーター	視覚障害者が押しやすいボタン等に配慮(文字等の浮彫, 音声案内等)	EV内の点字案内の設置(点字テープ)	1	箇所	令和8年度	令和12年度	
2	トイレ	[車いす使用者用トイレ]誰もが分かりやすく,かつ利用しやすいボタンの設置(開閉ボタンの位置等)	外側:入り口右側への開閉ボタンの設置 内側:出入口付近へのボタン設置	2	箇所	令和8年度	令和12年度	
3	トイレ	[車いす使用者用トイレ]袖壁を設けることや開閉ボタンの周りに設備を配置しないなど,車いす使用者が出入りしやすいように配慮	外側:入り口右側への開閉ボタンの設置 内側:出入口付近へのボタン設置	2	箇所	令和8年度	令和12年度	
4	トイレ	[車いす使用者用トイレ]目隠し用カーテンの設置	車いす使用者用トイレの内側へ目隠しカーテンの設置	1	箇所	令和4年度	令和5年度	
5	案内・情報バリアフリー	聴覚障害者が緊急時等に状況を把握できる設備の設置(文字情報や光による情報の伝達等)	-	必要箇所		令和8年度	令和12年度	非常時は放送により状況を知らせる中,文字情報や光などの情報伝達設備については,業者と必要設備と場所・数量を確認中
6	案内・情報バリアフリー	多様な利用者に分かりやすい案内サインの設置(大きくて分かりやすい表示,カラーユニバーサルデザインに配慮した配色,多言語化,デザインの統一,ふりがな表示やピクトグラムの活用等)	-	2	箇所	完了	完了	令和4年度に設置完了
7	案内・情報バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロックはJIS規格で床面との輝度比を確保した滑りにくいものの使用	屋外は日本ハートビル工業のJ点字鋏(JIS規格)を使用,屋内はJIS規格の塩ビタイル汎用品を使用しており,床面との輝度比を確保している	6	箇所	完了	完了	
8	案内・情報バリアフリー	視覚障害者誘導用ブロックは出入口から受付までの間を敷設するなど,障害当事者参加による敷設方法の検討	-	必要箇所		令和13年度	令和13年度以降	メインエントランス近くまで誘導用ブロックを設置しており,インターホン設備にて事務室と連絡できるため,当面は人的対応にて対応。
9	案内・情報バリアフリー	触知案内図は音声案内や視覚障害者誘導用ブロックの設置等により,設置位置を把握できるように配慮	視覚障害者等に対しては,係員が個別に対応するなど,人的対応による案内の充実	-	-	継続	継続	インターホン設備にて事務室と連絡がとれるため,代替事業(人的対応)にて対応する。

10	案内・情報 バリアフリー	筆談具やコミュニケーションボードを設置し、設置を示す案内の掲示	3F及び4Fレジにコミュニケーションボード の設置	2	箇所	令和8年度	令和12年 度	
11	教育啓発・ 心の バリアフリー	多様な利用者への適切な対応について、係員の教育の実施	外部講師を招いて、他施設での事例共有 や、自ら体験をすることで不便さを理解す る	-	-	継続	継続	
12	教育啓発・ 心の バリアフリー	エレベーター等の優先利用に関して、利用者へのマナー啓発の実施(分かりやすい 場所への案内掲示 等)	EV内及び呼び出しボタン付近へ啓発 POPを設置	4	箇所	令和5年度	令和5年度	
13	人的対応・ 接遇	手話のできる係員やハートフルアドバイザー等の資格を持った係員の案内所等へ の配置	-	必要箇所		令和13年 度	令和13年 度以降	
14	人的対応・ 接遇	係員による案内やサポートなどの対応の充実	朝礼での共有及び対応策の討議と実行	-	-	継続	継続	
実施に必要な資金の額及びその調達方法			次年度予算策定時に入れ込み、資金の調達					
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)			<p><整備状況写真></p> <p>6:案内サインの設置</p>  <p>7:誘導用ブロックの設置</p> 					

調布市バリアフリー事業計画【その他の事業計画】

対象施設の概要								
地区	飛田給駅周辺重点整備地区							
施設名称	飛田給駅北公衆トイレ							
事業主体	調布市(環境政策課)							
所在地	飛田給1-42							
建築年	平成13年 ※平成30年に大規模改修を実施							
事業計画及び配慮事項								
調布市バリアフリー基本構想～地区別計画～								
番号	項目	事業の内容	詳細な事業の内容	規模		事業実施予定期間		実施に際し、配慮すべき事項、 検討状況、変更点など
				数量	単位	着手	完了	
1	トイレ	情報過多による混乱を招かないよう音声案内情報の改善	検討中	必要箇所		検討中	検討中	効果的な手段について調査中
2	教育啓発・ 心の バリアフリー	車いす使用者用トイレの優先利用に関して、利用者へのマナー啓発の実施(分かりやすい場所への案内掲示等)	検討中	必要箇所		検討中	検討中	効果的な手段について調査中
実施に必要な資金の額及びその調達方法								
その他 (現況写真/整備状況写真/上記以外の実施事業や予定事業/コメント等)								